

【秋田県仙北市】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「学校のネットワークの現状について」（文部科学省・令和6年4月）で示された「学校規模ごとの当面の推奨帯域」を超える学校は、10校中8校（80％）である（令和6年度6月時点）。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

- ・ 令和6年度に保守事業者によるルータートラフィックの調査を実施。プロバイダの変更を実施。
- ・ 令和7年度以降毎年、帯域測定を実施。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

- ・ ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、結果が芳しくなかった学校から順次改善策の検討及びネットワーク構成の見直しを開始し、令和9年3月までに対象校における改善策を完了させる。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合は、当該課題の解決方法と実施スケジュール

- ・ 管内学校においては児童生徒数が150名以下の学校が多く、それらは推奨帯域が確保されている。
- ・ 児童生徒数が比較的多い学校（300名前後）において、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」を僅かに満たしていないが、現時点で利用上、通信速度不足の不都合は生じていない。ベストエフォートのため品質にばらつきがあるため、今後、必要に応じてビジネス向け回線への契約変更の検討を行い、令和9年3月まで改善を行う。なお、10Gbps回線については地理的要因により提供時期が未定であり、提供開始に合わせ検討を行う。